



撮影の為にマスクを外している場合がありますが、感染症対策を徹底して行っています。

いつも元気!

飯塚園長ごあいさつ



きれいになったゆりかご園の正門

ごあいさつが遅くなりましたが、4月1日から、明石市様より指定管理（委託）を受け、医療型児童発達支援センター明石市立ゆりかご園を運営することになりました。

同じく平成21年4月から「福祉型児童発達支援センターあおぞら園」を委託運営してきた当法人三田谷治療教育院が両通園施設の一体運営を依頼されました。

知的・発達障害の子ども達の通園施設「あおぞら園」、肢体不自由・医療的ケアの子ども達の通園施設「ゆりかご園」、明石市にお住いの子ども達の暮らしが少しでも良くなることや、ご家族が少しでも安心して子育てに集中して頂けるように、両園の運営を行っていきたく思います。

ゆりかご園の職員は、3人のセラピストは明石市からの派遣で継続、その他の職員は、5名の保育士と1名の公認心理士、総務補助はあおぞら園からの異動、そのほかの職員に関しては全て新規採用です。嬉しいことに、医師、看護師、総務、相談員、運転手の皆さんはプロ意識が高く、そして人柄が大変良い職員が来てくれました。約3か月経ち、まだまだバタバタ状態ですが、通園のお子様の笑顔に癒されながら、日々、職員一同、療育に真摯に向き合い、それぞれの業務を着実に果たし、ご利用者の皆様に安心していただけるよう努力しています。私は、施設長として、職員が笑顔で安心して働ける環境を整えることが役割だと思います、そのことが、利用して下さる子ども達や、保護者の皆様、そして地域の皆様、関係機関の皆様に還元できると信じています。

これからもあおぞら園共々ゆりかご園もよろしくお願いいたします。



明石市立ゆりかご園メンバー（一部）
※下段真ん中が飯塚施設長

「お子様の笑顔」「ご家族の明るさ」が自慢のゆりかご園♪

あおぞら園からゆりかご園へ異動となり、早くも3か月が経とうとしています。当園に異動になった当初、とても印象的だったことがあります。それはお子様の笑顔と保護者の方の明るさ、元気さです。子育てには、「これをしたらず必ずこうなる」といった正解はなく、「これでいいのかな」と悩むことがあるかもしれませんし、反対にお子様の成長に喜びを感じることもあるでしょう。そういった様々な思いを抱えながらも日々お子様と向き合い、明るく前に進んでおられる姿に、私も支援者としてサポートをさせていただきたいと思っています。そのためにも、今まで以上に、お子様や保護者の方とコミュニケーションをとっていきたくと思っています。

今後どうぞよろしくお願いいたします。（副施設長：山本貴世）



お子様と遊ぶ向井保育士

就学・就園説明会が開催されました！

毎年、ゆりかご園でも就学・就園を控えているお子さんの保護者の方々に、「就学・就園説明会」を実施しています。今年は6月2日（木）に就学説明会を「教育委員会 学校教育課」の中西弘一先生をお招きして、6月8日（水）に就園説明会を「こども育成室 運営担当」の河島美貴先生をお招きして実施しました。当日欠席される方もいらっしゃいましたが、就学説明会は6名の方が、就園説明会は7名の方が出席していただきました。

それぞれ地域の小学校や養護学校、幼稚園の様子を伝えていただきながら、障害のある子ども達がそれぞれの場所でどのような生活を送っているかや、就学・就園までの今後のスケジュールなどを詳しく伝えていただきました。就学や就園に大きな不安を抱えていた保護者の方々も、先生からの具体的な情報を聞き、またいつでもそれぞれの先生方が対応してくれるということに安心をいただけたようでした。

就学・就園に向けて、これからますます悩みは大きくなると思いますが、周りのサポートを上手に受けながら、幼稚園や小学校生活の準備を進めていきましょう。

（副施設長：山本康典）



ゆりかご園のセラピストチーム
※右から2人目が作業療法士の山本康典副施設長

お子様の「できる」を育む、ゆりかご園を目指して！

今年度より児童発達支援管理責任者となりました徳岡と申します。

昨年度のゆりかご園の実習や研修時から保育の中で大切にしているということは「待つ」こととうかがっていました。つい、先回りをして手助けをしてしまうことがお子様の「できる（行動、気持ち）」を奪ってしまう。言葉だけを聞くと当たり前のことのように思いますが、実際の自分自身の保育、療育をふり返ると「待つ」ことをせずに「できる」を作り上げているのではないかという気づきにつながりました。「待つ」ということは、お子様を知ることから始まると思います。お子様の現状を把握し、できること、次への課題を見極めて取り組む必要があります。あおぞら園で培ったアセスメント力を活かし、お子様の「できる」を今後も見つけたり、増やしたりできるように取り組んでいきたいと思っています。

また、今年度より新たな取り組みとして“託児”が始まりました。保育やりハビリを受けられている間に、ごきょうだいにとっても楽しく満足いく時間になればと思っています。ゆりかご園はごきょうだいやご家族にとっても安心できる居場所でありたいと思っていますので、いつでもお待ちしております。

まだ不慣れなこともあり、多々ご迷惑をおかけしていることもあるかと思いますが、今後ともよろしくお願いいたします。

（児童発達支援管理責任者：徳岡）



利用契約書を持つ徳岡児童発達支援管理責任者